

第48回（令和8年度）「全日本中学生水の作文コンクール」募集要領

1 目的

8月1日は、水循環基本法で定められた「水の日」です。この日から1週間を「水の週間」として、水についての理解を深めるため、各種行事を実施しています。この「水の週間」行事の一つとして、次代を担う中学生を対象とした作文コンクールを実施することにより、広く水に対する関心を高め、理解を深めることを目的とします。

2 主催等

主 催 水循環政策本部(※)、国土交通省、新潟県
後 援 文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、
水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会

※ 水循環政策本部とは、水循環基本法に基づき、水循環に関する施策を集中的かつ総合的に推進するため、内閣に設置されている組織です。

3 実施内容

(1) 名称 第48回「全日本中学生水の作文コンクール」

(2) 課題 「水について考える」（題名は自由）

(3) 審査

① 地方審査（新潟県）

募集期間終了後速やかに審査を行い、5編以内を中央審査対象作品として選定します。

② 中央審査（国土交通省）

都道府県の地方審査を経て応募された作品の審査を行い、入賞作品（最優秀賞、優秀賞及び入選）を決定します。

(4) 賞及び賞品等

中央審査

・最優秀賞	（内閣総理大臣賞 1名）	賞状、副賞
・優秀賞	（農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、水の週間実行委員会会長賞、独立行政法人水資源機構理事長賞、全日本中学校長会会長賞、シャワーズ賞 各1名、中央審査会特別賞 必要に応じて）	賞状、副賞
・入選	（30名程度）	賞状、副賞
・佳作	（中央審査会へ送付された者のうち、最優秀賞、優秀賞及び入選を除く者全員）	記念品
・応募者	—	記念品
・一日事務所長体験	最優秀賞及び優秀賞受賞者のうち、希望者については、在住地域の地方整備局等又は水資源機構の現地事務所において「一日事務所長」の体験をすることができる。	

(5) 入賞発表及び表彰

① 最優秀賞及び優秀賞の受賞者は、「水の日」の行事に招待し表彰します。

② 入選の受賞者には、賞状及び副賞を新潟県から所属中学校を通じて贈呈します。

(6) 作文集

国土交通省ホームページに中央審査会の入賞作文集が掲載されます。

(7) 著作権等

- ① 応募作品は、自作の未発表のものに限ります。なお、生成 AI による生成物は認められません。
- ② 応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
- ③ 応募作品の返却は行いません。

4 応募要領

(1) テーマ	「水について考える」(題名は自由) 皆さんは、普段使っている水がどこからきて、使用後にどこに流れていくのかを知っていますか？普段、当たり前のように使っている水ですが、実は知っているようで知らないことが多いと思います。 この機会に、水についての理解を深めるとともに、皆さんが暮らしのなかでの体験や、授業で学んだことや調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみましょう。 [例題]「大切な水」、「命を支える水」、「ダム之恩恵」、「水との暮らし」、「水源を守る」、「水に感謝」、「水のある風景」など
(2) 応募資格	令和8年度に新潟県内の中学校に在籍する中学生(中学生と同じ学齢の者を含む。)
(3) 原稿枚数	400字詰原稿用紙 4枚以内 (手書き、電子入力いずれも可。日本語で表記された個人作品で、未発表のものに限ります。) ※電子入力の場合は、原稿用紙形式で作成してください。
(4) 応募期限	令和8年5月1日(金)当日消印有効
(5) 応募方法	作文には、次の事項を本文の前(原稿用紙枠内)に必ず記入して、(6)の送付先に郵送または電子メールで送付してください。個人での応募でも構いません。 ①題名、②学校名(ふりがな)、③令和8年度の学年、④氏名(ふりがな) ※応募担当者名、電話番号を同封してください。 ※電子メールで送付する場合は、応募作品はPDF形式としてください。
(6) 送付・ 問い合わせ先	〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県土木部河川管理課水政係 水の作文コンクール 宛 電話 025-280-5413(直通) ファックス 025-283-6517 電子メール ngt080050@pref.niigata.lg.jp

みなさんのご応募をお待ちしています！